

令和5年 6月13日

川崎市議会議長 青木功雄様

麻生区

高石5丁目の森を守る会
会長

ほか 1,527名

麻生区高石5丁目の当該樹林地（緑地番号7273）の保全に関する
陳情

陳情の要旨

麻生区高石5丁目の当該樹林地（緑地番号7273）を保全してください。

陳情の理由

- 1 当該地は売りに出され、消滅の危機にさらされています。この6,629.44㎡の広大な樹林地には様々な哺乳類が野生し、神奈川県絶滅危惧Ⅱ類に登録されている貴重な鳥類、昆虫類及び植物が生息しています。
樹林地から川が流れていた頃もあり、今でも雨水の流れは変わらず谷川となり豊かな生態系を潤し、住民の憩いの場となっています。樹林地が消滅してしまうと、動植物はすみかを奪われ、生命を維持することができません。
- 2 この地は小田原城のお座敷として移住された一族が代々守ってこられました。そのあかしとして山頂には、見事なヤマザクラの巨木や立派なクヌギに囲まれた「ほこら」があります。
- 3 樹齢数百年を超える多種類の巨木は地中深く根を張り、強固な地盤を保ち、東日本大震災の時も台風やゲリラ豪雨でも斜面は崩れず、住宅地への被害を防いできました。
- 4 現在、地球環境問題として、気候変動への対応や生物多様性の保全は重要

課題です。

本市のホームページにあるとおり、「環境を守り自然と調和した活気あふれる持続可能な市民都市」のためにも当該樹林地のような広大な緑地保全是重要です。消滅した後、再生はできません。

- 5 開発することになれば、巨木の伐採のための騒音や振動は住民に多大な苦痛を与えます。重機や大型車の通行のために周辺の道路は何か月も閉鎖しなければならず、日常生活を脅かす深刻な問題です。
- 6 近隣住民及び広範囲の市民が、次世代に引き継ぐ財産として、この樹林地の保全を強く願っています。